指導事例集

外国語科(英語)

外国語科(화	(語)	の研究の概	既要・・		• • •	• • •	•	• •	• •	•	•	•	•	•	• 167
表現活動の発	き実と記	平価につい	17 .		• • •		•			•	•	•	•	•	• 168
指導事例 1	ОС	と英語	(第15	学年)	スピ	ーチ指	導を	中心	ンに		•	•	•	•	• 170
指導事例 2	英語	(第3号	≄年)	音読指	導など	•	•			•	•	•	•	•	• 183
指導事例3	英語	(第3号	≱年)	ライテ	ィング	指導	•	• •		•	•	•	•	•	• 190
指導事例 4	Readi	ng(第 3	学年)	音読扌	旨導		•			•	•	•	•	•	• 197

外国語科 (英語)の研究の概要

本年度の研究では、指導と評価の一体化を目指した指導案を作成するとともに、普段の授業における評価と、定期考査による評価問題の工夫・改善に取り組んだ。なお、4つの指導事例のうち3つは3年生を対象とし、3年生の指導においても新学習指導要領の趣旨に基づいた授業を試行的に実践した。

(1)授業における評価の工夫・改善

普段の授業において、様々な言語活動を用意し、それを適切に評価して生徒の学習意欲の喚起につなげていくことが大切である。そのためには、まず、言語活動の目標を明確にし、事前に評価ポイントを生徒に知らせることが必要である。また、生徒自身が日々の努力の成果を把握できるように工夫することも大切である。さらに、生徒自身が「何を、どの程度までできるか」というような学習過程を振り返る自己評価、生徒同士の相互評価も積極的に取り入れることが望ましい。本研究では、評価の4観点ごとに単元・プロジェクトの評価規準及び具体的な言語活動ごとの評価ポイントを作成し、自己評価、相互評価を行った。さらに定期考査後にアンケートを実施し、生徒の感想をその後の授業や指導に活かした。

(2)定期考査における工夫・改善

定期考査は授業の一環であるという考え方のもとに、生徒がテストの準備をすることで学習者の能力伸長につながるテスト問題の作成に取り組んだ。日常の授業の指導内容を評価の対象とし、事前にテストの出題ポイントを具体的に公開した。また、各設問がどの評価規準に該当するか明らかになるようにした。

|指導事例 1| ・授業における評価方法の工夫(自己評価、相互評価、ワークシート、アンケート)

・定期考査における工夫(語彙に関する問題、表現の能力に関する設問)

指導事例 2 ・学習指導計画(単元の目標、評価規準、指導計画、授業展開例)

・授業における評価方法の工夫(音読テスト、アンケート)

・定期考査における工夫(表現の能力に関する設問、理解の能力に関する設問等)

指導事例3 · 学習指導計画(プロジェクトの目標、評価規準、指導計画、指導過程)

・指導と評価の工夫・改善点(自己評価、相互評価、アンケート)

|指導事例4||・学習指導計画(単元の目標、評価規準、指導過程)|

・音読指導における評価方法の工夫(評価ポイント,指導実践例、アンケート)

・定期考査における工夫・改善

<研究協力員>

栃木県立足利南高等学校教諭安間ふみ子栃木県立足利西高等学校教諭星野一美栃木県立芳賀高等学校教諭仲島信ー栃木県立那須高等学校教諭金谷英明

<研究委員>

栃木県総合教育センター研修部 指導主事 佐野 宏夫